



ぼくにできることあるかなあ??

最近もの忘れがひどくて...

一人暮らしも心細くなってきたわ~

高次脳機能障害って言われたけど...

みんなで支え合う地域を作ろう。

にんちしょうってなに?

大丈夫大丈夫!!

おばあちゃん、最近お出かけしなくなったなあ...

早期発見 早期治療が大事ですよ。

# お茶しませんか？

あなたの大切な人のこと  
あなた自身のこと  
誰かに話すことで  
気持ちが楽になることもあります。



# うめ まつ 梅松カフェ

**開催日** 第1木曜日（祝日の場合は翌週）

**時間** 13時00分 ~ 15時00分

※ 出入りは自由です

**場所** 福祉センター  
2階ロビー

※ 社会福祉協議会  
入口側から2階へ  
上がれます

**対象** どなたでも参加可



## 認知症カフェとは？

認知症のカフェは、当事者の方だけではなく、地域の住民や医療の専門職の人など、誰でも立ち寄ることができます。そのため、認知症カフェは、様々な人が交流を深めることができる場となっています。認知症カフェは、お茶やお菓子を飲食しながら、**参加者同士で自由にコミュニケーション**をとることを目的としています。

一般的なカフェというよりも認知症当事者や家族、地元の人々などあらゆる人が集まり自由に交流する場所です。また、家族が他の認知症当事者の家族と介護などについての情報を交換する場としての役割もあります。



## 梅松カフェとは？

梅松カフェは、認知症カフェとして令和5年6月から『男性介護者ケアの集い』の有志とボランティアによって活動が開始されました。当事者、家族どなたでも参加ができ、**日頃の息抜きをしたり、楽しみながら交流できる場**として開催されています。

### 内容

参加者の方とお話したり、「梅松タイム」にて、認知症に関する記事やお話について考えたり、意見を共有したりするなど、憩いの場としてご活用ください。

#### ● カフェタイム

飲み物とお菓子などを用意しています。

#### ● 情報交換・コミュニケーション

子どもから高齢者まで利用がある福祉センターで開催されており、参加者の年齢制限もないため、多世代交流ができることが魅力です。参加者の方同士で自由にお話を楽しんでください。

#### ● 専門家に相談

認知症地域支援推進員が参加しています。認知症や介護について日常の困りごとなどご相談ください。佐々町多世代包括支援センターのスタッフなど状況に応じてご対応いたします。

#### ● レクリエーション・イベント

※イベントの日程や講師の都合により開催日が変更される場合があります。

- ・カラオケ（リクエストお待ちしております。）
- ・姿斉教室（講師をお呼びし、会の後半にて実施しています。）
- ・梅松タイム（認知症に関する情報や事例を共有し認知症について考えたり、理解を深める時間）
- ・さざまる市場などの他イベントとの共同開催を実施しています。
- ・講座・勉強会（今後講師を呼んでの講演会なども検討中です。）



代 表 会 長 吉田 正昭  
副会長 徳久 正喜

問い合わせ先 佐々町多世代包括支援センター (0956) 62-6122

